

平成21年度 実施メニュー実施結果表

No. 19

取組名	各種ボランティアによる森づくり（継続）
流域名	富士流域
実施箇所及び実施日	静岡県富士宮市・富士市：富士山国有林、静岡県富士総合庁舎 平成21年4月25日、5月23日、5月30日、9月26日、 10月31日、11月7日、平成22年3月6日（予定）
取組の背景及び必要性	主に富士山国有林では、平成8年9月の17号台風による風倒被害跡地の森林復旧・再生にボランティア団体等による森づくりの取組みを実施することで、「富士山国有林地球環境の森」として適切な森林整備及び森づくりを継続しており、情報発信・普及活動等への貢献が期待される。
取組の内容	平成17年5月に「富士山国有林森づくり連絡協議会」を設置し、森林復旧・再生等に向け継続の共同事業として行ってきた。平成21年度は、①自然林再生②シカ被害対策（幹巻きテープに樹木の保護、間伐材利用）③研修会・意見交換会④シカ被害対策検討会等の共同事業等を行い、参加団体の森づくり活動や情報交換を行った。
国有林担当部局・役割	静岡森林管理署：フィールド提供、「富士山国有林森づくり連絡協議会」及び各団体との連絡調整、苗木等の提供。
連携協働相手先・役割	「富士山国有林森づくり連絡協議会」加盟団体・機関、協議会未加盟団体：各団体の会員への周知やHP、各会誌等への掲載、関係団体の内部の連絡調整、参加者募集

【 参 考 資 料 】

取 組 名

各種ボランティアによる森づくり

①富士山3776自然林復元大作戦：植樹）



3班に分かれて植樹



ブナ植樹

②静岡県・静岡森林管理署・「富士山国有林森づくり連絡協議会」共同事業等  
(シカ被害対策)



麻繊維製のテープを植栽木  
に巻いている状況



間伐材を利用した防護柵  
(井桁に積み上げ)

③研修会・意見交換会・シカ被害対策検討会



表富士グリーンキャンプ場にて  
開会式 (仁藤 浪氏 挨拶)



シカ被害状況・対策報告  
意見・交換会